

各務原市新総合体育館整備に関する市民説明会 開催記録

1. 説明会の議事（基本フロー）

- (1) 開会
- (2) 挨拶（各務原市教育施設整備推進室 牧田室長）
- (3) 資料説明
- (4) 質疑応答
- (5) 閉会

2. 開催経過

日 時	場 所	出席者数	備 考
1月12日（火） 19:00～	産業文化センター 4階 第2学習室	32名 	各務原市スポーツ 推進委員会定例会 質疑なし
1月19日（火） 18:30～	産業文化センター 2階 第3会議室	34名 	各務原市スポーツ 協会臨時理事会
1月23日（土） 9:30～	産業文化センター 1階 あすかホール	25名 	
1月26日（火） 15:30～	産業文化センター 1階 あすかホール	27名 	

3. 質疑応答・要旨

1月19日（火）

質疑応答	
A	・資料の団体について、「ソフトテニス」の記載に加え、「テニス」を追加してほしい。
事務局	・追加対応させていただく。
B	・ランニングコストの試算でイベント収入等は見込まれているか。
事務局	・他事例を参考に、収支後の数字を記載している。
A	・立地候補地の選定でCエリアについて異論はないが、スポーツ広場の利用等を含め、休日の大会時には交通渋滞が想定されるため、その際の対応についても検討をお願いしたい。
事務局	・今後、敷地選定や駐車場配置の検討段階で利用者動線を考慮し、交通渋滞の抑制、分散化が図れるよう検討する。

1月23日（土）

質疑応答	
C	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時の施設利用の際、中部電力では大規模災害時は停電を想定しており、2～3日、できれば1週間程度の一定期間における非常用発電設備の確保について検討をお願いしたい。 ・スポーツ関連の倉庫スペース確保は、使用する競技の多様化、身障者や高齢者を想定する場合など、余裕を持って検討してほしい。 ・施設内の音響について、文化活動やコンサート等が想定されるのであれば、採光と音響の対応について検討してほしい。 ・健常者以外の利用を見越し、バリアフリーアクセスやエレベーターの設置等に配慮してほしい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・防災拠点として非常用発電設備等について基本計画の段階で検討する。 ・防災備蓄を含め、倉庫スペースについても基本計画で検討していく。 ・市内で優秀な音楽活動を行っている学校もあることも考慮し、コンサート等の利用にも配慮した上で体育施設として望ましいバランスを検討したい。 ・基本構想の報告書にもバリアフリーやエレベーター設置等を盛り込み、基本計画で具体的な検討を行う。
D	<ul style="list-style-type: none"> ・現総合体育館の今後のあり方はどのように考えているか。 ・計画する施設規模に対し、駐車スペースはどの程度を見込んでいるか。
事務局	・市民アンケートにおいて、利便性の良い立地環境であることから、公共施設等としての利活用を希望する意見が多いものの、現時点では廃止、取り壊しを含め決定はしておらず、今後、基本計画の策定で市民の意見も聞きつつ検討を進める。

	<ul style="list-style-type: none"> ・現総合体育館の144台に対し、計画施設では600台程度を想定している。
E	<ul style="list-style-type: none"> ・施設のアクセス道路について、整備候補地のCエリアでは主要な道路が限られ、交通渋滞が見込まれるが、道路整備計画はあるか。 ・Cエリアには、経済性の評価点が他エリアより低い、補償物件等への対応はどのように考えているか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・施設整備候補地として望ましいとしているCエリアは、市道400号線が主要なアクセス道路と見込まれるが、現時点で道路改修対応は未定である。 ・Cエリアには民地が散見され、今後は、建物補償調査が必要と考えている。
F	<ul style="list-style-type: none"> ・メインアリーナに対しサブアリーナは小規模となるが、ハンドボールコートはサブアリーナでも正規の規格が確保されるか。 ・体育館利用における土足対応はどのように考えているか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・サブアリーナでもハンドボールコートの正規の規格を確保できる。 ・一定規模の大会時には臨時席を含め3,000人程度の利用を想定しており、12,000～15,000㎡の施設規模の場合、下足対応が一般的と考えられるが、この点も今後、検討する。
G	<ul style="list-style-type: none"> ・新総合体育館整備の背景について、議員連盟の要望は8年前であるが、その後の要望はあるか。 ・現在、パブリックコメントが実施中であるが、委員会の答申後にパブリックコメントを行うことが一般的ではないか。 ・市内の各地区に一次避難所は整備されているが、新総合体育館では全市的観点から避難者を想定しているのか、その際の必要な避難所機能をどのように考えているか。 ・パブリックコメント資料の今後の課題として、まちづくりの視点から住民合意の必要性が挙げられているが、情報発信のあり方等を含め、住民が納得できる検討をお願いしたい。 ・基本計画の策定に当たり、基本構想の策定委員が継続して議論されるのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・平成23年以降は、書面ではなく意見として伺っている。 ・パブリックコメントは、中間案を市民に諮り、委員会が総合的に検討した上で答申する予定である。答申時期は、パブリックコメントの意見がまとまっていない現時点では決定していない。 ・一次避難所は防災計画で指定されており、今後、防災関連部局と調整しつつ検討を進める。先ほどご意見をいただいた非常用発電設備の配置等についても検討する。 ・住民合意の形成について、施設整備対象地区の住民を中心に整備位置や機能、規模を検討する段階で意見を伺いたい。 ・基本計画の検討においても基本構想の策定委員が継続して議論していただく予定

	である。
H	・メイン、サブの両アリーナの想定床面積に客席が含まれるとすれば、体育館スペースとしてどの程度を見込んでいるか。
事務局	・新総合体育館では、想定する競技の各規格は全て満たしており、メインアリーナは40×75mで約3,000㎡を確保、周囲に600㎡程度の客席を想定、サブアリーナは30×44mを想定している。
I	・施設の交通利便性について、高齢者の利用を考慮すると、歩行者による利用を想定した道路計画の検討をお願いしたい。
事務局	・基本構想の文面に盛り込み、今後の検討を行う。
J	・Cエリアの交通環境について、名鉄の名電各務原駅からはJRの各務ヶ原駅を通過すれば良いと考えているが、現状ではバリアフリー対応が難しい箇所もみられるが、どのように考えているか。
事務局	・候補エリアは、各エリアにおける利便性や安全性等を比較検討する中でCエリアが最も望ましいと考えたものである。今後、必要に応じて鉄道事業者等との協議を行う可能性もある。

1月26日(火)

質疑応答	
K	・各種目の予約競合がないよう、メインアリーナの規模について、各種目のコート数を増やせないか。少しのサイズアップでコート数が増えるならば検討してほしい。
事務局	・メインアリーナの面積増加について、各種目のコート数の増加を若干の規模変更で対応できるか、市民に喜ばれるよう、費用対効果も含め、基本計画で検討する。
L	・現総合体育館の今後のあり方はどのように考えているか。 ・新総合体育館のニーズについて、スポーツクライミングなどの新しいスポーツニーズに対応できるよう、将来を見込んだ検討が必要であり、市民ニーズの高いものを重点的に整備することが重要ではないか。
事務局	・現総合体育館の今後のあり方については委員会で議論されたが、結論は出ていないため、基本計画または別途、市民を交えた協議機会を検討する。 ・新たなスポーツニーズとしてスポーツクライミングのほか、eスポーツ等も聞いており、今後のニーズに柔軟に対応できるよう、基本計画で検討する。
M	・武道場は独立して整備されるのか、今までのように体育館の中に組み込まれるのか。
事務局	・現段階で武道場は、体育館と一体で整備予定であるが、基本計画段階で別棟とする検討もありうると考えている。
N	・整備ありきで議論が進んでいるが、庁舎や特別支援学校等の整備も進められる中

	<p>で、本市に新総合体育館が必要なのか、税金の使い方に不安を感じる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設整備の背景が薄いように感じられる。スポーツ協会や市議会議員からの要望は施設整備の理由にならないのではないのか。 ・整備検討に至った具体的な事例はあるか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・基本構想では整備時期を明確に示していない。基金を積み立てるなど、市民に負担感のないよう検討を進めたい。 ・市民の意見やスポーツ関係団体、議員の皆さんの要望を軽んじることはできず、むしろ重く受け止めており、整備検討の背景について市民へのアナウンスに努めたい。 ・スポーツ協会からは大会開催に困っており、例えば、バスケットボール協会からは大会が開催できない状況と聞いている。
N	<ul style="list-style-type: none"> ・説明された以外に困ったとされる事例はないのか。 ・本市の小学生から高校生の子数は 30 年後に現状の 2/3 にまで減少すると見込まれる中、これだけの規模の施設が維持管理できるのか。 ・現総合体育館のランニングコストはどうなっているか。 ・現総合体育館と新総合体育館の両立は可能なのか。 ・整備候補地の評点についてCエリアが鉄道駅からの距離で5点の評価にあることは理解できない。 ・小学校の校舎で 50 年以上を経過する施設も少なくない中、新総合体育館の整備が進められるという点はどのように考えられるか、優先順位を聞きたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・そのほかの事例については、後ほど回答させていただく。 ・本市の総合計画後期基本計画においてもスポーツ施設の充実、市民が「する」「みる」「ささえる」スポーツ振興を明確にしており、スポーツ振興につながる新総合体育館整備に取り組みたい。 ・現総合体育館は年間約 4 千万円の市負担がある。 ・現総合体育館のコストに対し、新総合体育館は倍以上の支出が見込まれ、両施設の運営には相応の負担が必要であり、委員会では両施設の両立について結論付けていないが、この問題は大きな課題と認識している。 ・JR 各務ヶ原駅からエリアCまでは地図上で直線距離が約 700m、名電各務原駅からは約 900mであり、評点が5点となった。 ・本市の小学校の改修は、本説明会の趣旨とは異なるため、別の機会での説明を検討する。